

## 京都ノートルダム女子大学学術機関リポジトリ Q&A

### 目次

1. 学術機関リポジトリとは
2. 登録・公開するメリット
3. 他の大学や研究機関の状況
4. 公開は全文公開となるか
5. 共著者や出版者の同意は必要か
6. 登録すると著作権は譲渡されるのか
7. インターネットで公開すると悪用されないか
8. 個人のウェブサイトからリンクできるか

### 1. 京都ノートルダム女子大学学術機関リポジトリとは

リポジトリ (repository) とは、「倉庫、収納庫、宝庫」を意味する英語です。

京都ノートルダム女子大学学術機関リポジトリは、本学において生産された学術論文や報告、教材等さまざまな教育研究成果をリポジトリサーバーに一元的かつ恒久的に収集・蓄積し、インターネットを通じて広く国内外に無償で公開するシステムです。より多くの人に本学の教育研究成果を開示することによって、教育研究活動の発展に寄与し、社会に貢献することを目的としています。

### 2. 学術機関リポジトリに登録・公開するメリットは

- ・論文情報を検索エンジンに提供する仕組みを有していますので、Google等のサーチエンジンを通して世界中から検索可能となります。また国立情報学研究所の[JAIRO](#) やミシガン大学の[OAister](#)を利用して、国内外のリポジトリを横断検索することも可能となっています。

検索機会が増した結果、より多くの人々が目にするようになり研究の認知が上がります。

- ・電子化された教育研究成果は、学術情報センター図書館によりメタデータを付与され、本学のサーバーに恒久的に保存されます。したがって、大学を異動や退職した後も、在職時の成果として同じURLで恒久的に保存・公開することが可能です。

また研究者個人が各自のPCあるいはサーバーで保管する手間がなくなりますし、大学の公式ホームページからの公開となり信頼性が高くなります。

- ・大学の出版物においては、印刷コスト削減の手段のひとつになります。
- ・大学としては、大学の教育研究成果を広く公開することによって、社会への貢献を果たすのみならず、効果的な広報活動を実現します。

(参考)

- ・[JAIRO](#) (国内) (呼称: ジャイロ) は **J**apanese **I**nstitutional **R**epositories **O**nline の略称。

日本の学術機関リポジトリ※に蓄積された学術情報を横断的に検索できます。

- ・[OAister](#) (国外) この種のサービスでは世界最大級で、1,000以上の機関の、合計1,900万件を超えるデジタルリソースのメタデータを収集し、無料で提供しています。

### 3. 他の大学や研究機関の公開状況はどうなっていますか

平成21年7月に文部科学省科学技術・学術審議会が発表した「大学図書館の整備及び学術情報流通の在り方について(審議のまとめ)」には、機関リポジトリは全世界で約1400機関において構築されているが、我が国においては102機関(平成21年3月現在)で構築されており、国別の機関数では、世界のトップクラスにある。また、その内容としては、フルテキストで40万件以上、メタデータで60万件以上を登録していると記載しています。

その2年後平成23年12月現在では、国立情報学研究所の調べで、国内の公開機関数は223機関、公開コンテンツ数は約120万件に増加しました。

平成16年から国立大学に始まり、大きな私立大学等の公開がほぼ完了した状況にあり、今は国立情報学研究所等の働きにより中小規模の大学が公開を進めようとしています。

(参考)

- ・ [「大学図書館の整備及び学術情報流通の在り方について\(審議のまとめ\)」](#)
- ・ [国立情報学研究所機関リポジトリ一覧](#)

### 4. 公開は全文公開となりますか

学術機関リポジトリの趣旨から、全文公開をお願いしています。ただし公開には著作者の許諾が必要です。プライバシー保護の観点やその他の理由により、著作者本人の意向で部分公開、書誌情報(メタデータ)のみ公開、非公開を選択いただくことが可能です。

部分公開とは、個人情報部分や他の著作者の同意を得られない部分を伏せる、あるいは削除して公開することを指します。

### 5. 共著者や出版者の同意は必要ですか

必要です。文書で同意を得なくても、口頭でも結構です。

特にお申し出がなければ、当面図書館が代行して同意を得ます。共著者の先生方の連絡方法等、ご相談をさせていただくことがありますので、その折はよろしくご協力ください。

### 6. リポジトリに登録すると著作権は図書館に譲渡されてしまいますか

いいえ、譲渡されません。

教育研究成果を公開するために、以下の点についてのみ許諾をお願いしています。

- 1) 教育研究成果物を複製し、リポジトリを構築するサーバーに格納すること
- 2) ネットワークを通して上記の複製物を不特定多数に無料で公開すること
- 3) 保存および利用のために複製・媒体変換をおこなうこと。

### 7. インターネットで公開することによって悪用されませんか

公開するPDFファイルにはセキュリティを設定し、編集やコピー&ペーストができないようにします。

### 8. 個人のウェブサイトから教育研究成果へリンクできますか

教育研究成果はそれぞれ固有のURLを持っているので、ご自分のウェブサイトからご自分の論文等にリンクすることが可能です。

京都ノートルダム女子大学学術機関リポジトリについてのお問い合わせ先

京都ノートルダム女子大学学術情報センター図書館

〒606-0847 京都府京都市左京区下鴨南野々神町 1

TEL 075-706-3751 FAX 075-706-3752 E-mail:library@notredame.ac.jp